

これまで市に寄せられた意見

オンラインフォーム：8 件
メール 1 件

1 どんなまちに住みたいと思いますか

- ・豊かな自然をまもるまち
- ・空気がきれいで、住みやすいところ
- ・図書館や公園が豊かにあるところ
- ・大きい公園が少ないのもっと増やして欲しい。夏場に水遊びがないのもうちよっとほしい。
- ・物価が安く子育て世帯が借りやすい街
- ・高齢者になっても住みやすいまち
- ・安心・安全をベースとして、コンパクトなまちに住みたい。
- ・「対話と共創」の推進により市民の声が届きやすいまち
- ・「本のまちビジョン」の更なる推進による誰にも「居場所」が提供できるまち（リビング&ライブラリ）

2 明石のまちで、ここ数年で良くなったところ、今後さらに力を入れていく必要があるところを教えてください。

(1) 良くなったところ

柱 1 豊かな自然と共生し、暮らしの質を高める

- ・昔よりゴミが少なくなっていると思う
- ・生活しやすい

柱 2 笑顔あふれる共生社会（インクルーシブ社会）をつくる

- ・地域での交流の機会が増えた。
- ・まるちゃんカフェ、ワークショップは素晴らしい取り組みだと思う。
- ・また「市民とつながる課」の設置、市民ファシリテーション講座の開催（参加しています）も大いに評価できる。更に推進していただきたい。

柱 3 安心して子育てができる環境の整備

- ・転入してきたが、出産・育児に対するサポートが手厚く感じる。妊娠 7 ヶ月ごろの時に「何か困ったことはないか？」等電話にて連絡をいただいた時は、安心感があった。
- ・子供世帯にはよくても幼稚園等がまだ高いと思う。

柱 4 安全・安心を支える生活基盤を強化する

柱 5 まちの魅力を高め、活力と交流を生み出す

- ・利便性がある場所に図書館があり、またイベントも多く魅力がある。
- ・「本のまちビジョン」は「居場所」づくりとしても素晴らしい施策だと思う。読書会への支援など更に具体的に推進していただきたい。

(2) 今後さらに力をいれて行く必要があるところ

柱1 豊かな自然と共生し、暮らしの質を高める

- ・大久保北部の希少な森を開発から守って未来まで残す必要がある。
- ・食料安全保障の面からも自然環境、景観の面からも、田畑ため池も、これ以上潰さず守る必要がある。
- ・ごみの分別、ごみの資源化を徹底すること。行政が主導すること。特に、プラスチック。生ごみ。
- ・明石公園の池が汚くみえるため、もう少し力を入れてもいいように感じる。

柱2 笑顔あふれる共生社会（インクルーシブ社会）をつくる

- ・「対話と共創」の更なる推進
- ・障害者の住みやすい町になっていない。障害者が孤立しないような施策を進める必要がある。
- ・高齢者や歩行器具を使って歩いている人が住みやすいまちに。今は車が走り回っていて、歩行者や歩行器具を使っている人は危険な中で歩いている。道路の端に柵をして、歩行者や歩行器具を使って歩いている人の安全を図ってほしい。歩行器具を使って歩いている人に罵声を浴びせる人もいる。

柱3 安心して子育てができる環境の整備

柱4 安全・安心を支える生活基盤を強化する

- ・公園と水遊びが少ないのもっと増やして欲しい。
- ・子どもの交通安全。横断歩道の新設。高校生の交通マナーの指導
- ・今後、自転車の交通ルールが変更になるため、自転車に乗る人も乗らない人も快適に暮らせるようにわかりやすい標識や道路の整備が必要かと感じる。
- ・防災はこれでいいのか点検する必要がある。

柱5 まちの魅力を高め、活力と交流を生み出す

- ・他自治体で行われているファーマーズマーケット等を定期的で開催して、農水産業のアピールしてくれると地産地消が活発になるかと思う。
- ・「本のまちビジョン」のより具体的で実効のある推進
- ・明石市だけでなく明石文化圏の明石郡、明石国の地域まで、古代遺跡や文化財など登録、指定の有無に関わらず、明石の文化遺産を学び残す必要がある。

3 明石のまちづくりについての自由意見

- ・自然文化遺産の登録をすすめて、自然や文化を守るまちにしてほしい。
- ・将来の人口減、税収減に対する歯止めを具体的に進めていただきたい。現在の明石市の出生率は1.63と中核都市、兵庫県内では高いレベルですがより高いレベル(2.08)をめざし「明石から日本を変える」を実現していただきたい。
- ・ウィズあかしで開催している読書会「本を通して自分と向き合い時間」など明石では「読書会」が盛んである。「居場所づくり」の有効な施策のひとつとして「読書会」への「認知」と「支援」をお願いしたい。

- ・最近の施設整備について、値上がりに対しては、設計変更を検討すべき。新ごみ処理施設は、明石市全体で再検討しては。若い世代にツケをまわさないこと。
- ・江井ヶ島には図書館などがない。大久保駅前には計画されているが、なぜ江井ヶ島にはないのか。また公共施設のホールもほしい。
- ・水道水の供給問題で、阪神水道事業団と提携され、地下水汲み上げを中止されることは、防災上いかなもののでしょうか。びわこを水源とする水道水だけに頼ると、遠い水源との間でなにか事故や天災があると、水が止まってしまうリスクが大きすぎると考えます。